

北区新庁舎整備ニュース

Vol.01

創刊号
2026.7

～はじめに～

現在、北区では新庁舎建設に向けた検討を進めています。

これまでパブリックコメントや説明会などを通じて区民の皆さまのご意見をうかがいながら計画を進めてまいりました。そして今年3月、区長記者会見において新庁舎の開設時期が公表され、ついに開庁までのカウントダウンが始まりました。

これを機に、これまでの経緯や現在の進捗をお伝えするため、「北区新庁舎整備ニュース」を発行することといたしました。

新庁舎の計画について、区民の皆さまの「知りたい!」にお届けできるわかりやすい情報発信に努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。創刊号となる今回は、これまでの検討内容をお知らせいたします。

Q

なぜ建て替えが必要なの？

平成23年度に策定した「東京都北区新庁舎建設基本構想」で、現庁舎における以下の5つの課題が示されました。これらを解決するために、新庁舎整備事業を進めています。

安全



第一・第二庁舎は一般的な耐震性は満たしているものの、防災拠点としての基準には達していません。震災時の業務停止や機能喪失を防ぐため、高い耐震性能を持つ新庁舎の整備が不可欠な状況です。

狭あい



現庁舎は職員1人あたりの面積が他自治体より極めて小さく、狭あい化が顕著です。通路が狭いため車いす等が通りにくく、会議室不足や狭いトイレなど、業務環境も悪化しています。

分散



現庁舎は複数に分散しており、利用窓口が異なるため、利用者は庁舎間を移動しなければなりません。この窓口の分散が、手続きの際の利便性を大きく損なう原因となっています。

環境



現庁舎は老朽化と分散により、省エネ最新技術や自然エネルギーの導入に限界があります。そのため、新たな社会的要請であるゼロカーボン建築への対応などが期待されています。

老朽



築60年を過ぎた庁舎は老朽化が進み、IT対応等、新しい課題への対応も遅れています。新庁舎の建設には長い年月がかかるため、整備への時間的余裕はありません。



↑ 現庁舎(第一庁舎)



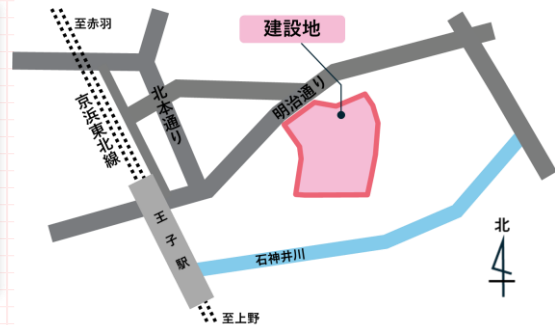
↑ 現庁舎(第二庁舎)

基本構想の詳細はこちらから

<https://www.city.kita.lg.jp/city-information/policy/1018355/1011917/1011934/1011961.html>

Q どこにできるの？

パブリックコメントや区議会の承認を経て、国立印刷局王子工場用地の一部（王子1丁目）を建設地としています。JR京浜東北線、東京メトロ南北線王子駅の近くで交通アクセスが良く、必要な敷地面積も確保できることなどから、建設地に選定されました。令和7年12月には「東京都北区役所の位置変更に関する条例」が公布されました。

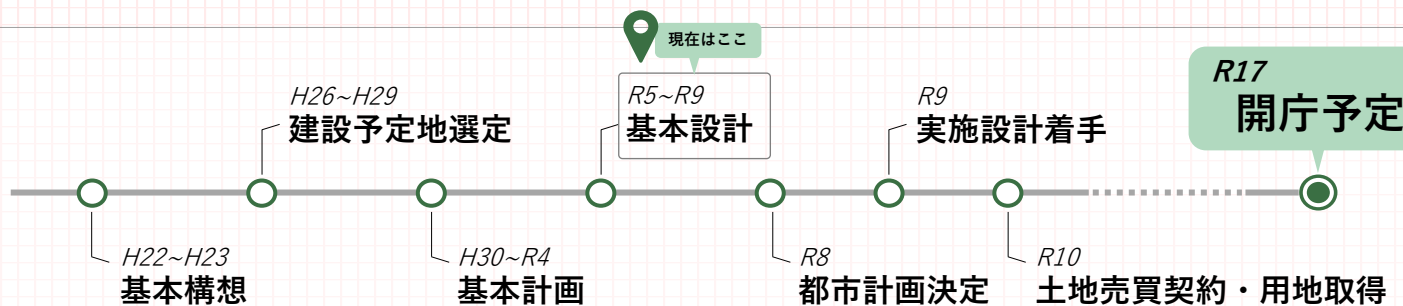


建設予定地の選定の詳細はこちら

<https://www.city.kita.lg.jp/city-information/policy/1018355/1011917/1011934/1011960.html>

Q いつ完成するの？

令和17年度開庁予定としております。
これまでの主な検討とこれからの大まかなスケジュールについて、以下にお示しします。
9年後の開庁に向けて事業スケジュールが明確化してまいりました。



問い合わせフォームを作成しました！

「新庁舎整備に係るご意見入力フォーム」

👉 <https://logoform.jp/form/VNHo/1591182>

北区新庁舎整備に関して
ぜひ、ご意見をお寄せください！

こんな施設があるといい！

こんな空間になってほしい！

- LoGoフォームより入力をいただきます。
- ご意見に対する回答はいたしません
寄せられた意見については設計の参考とさせていただきます。



こちらからも問い合わせフォームへ
アクセスできます。
是非、ご意見をお寄せください！



パソコン、スマホどちらからでも
入力いただけます。

【お問い合わせ】

北区 新庁舎整備担当部 新庁舎整備担当課

☎03-3908-1201 ✉shinchosha-ka@city.kita.lg.jp

問い合わせフォーム:<https://logoform.jp/form/VNHo/1591182>

新庁舎整備事業の
ホームページはこちらから

北区 新庁舎

